

本校のルール

□ 校則はありますか？

本校は、「学びたい生徒が安心して学べる」学校をめざします。そのために、基本ともいえる次の3つのことを、きびしく求めます。

○各種ルールを守る

○他人に迷惑をかけない

○先生の指導に従う

各種ルールを確認しましょう。全員がルールを守ることにより、みなさんが快適に安心して学校生活を送ることができます。

喫煙・お酒について

- 二十歳以上であっても、周辺環境の美化や秩序維持のため、通学路・学校周辺での喫煙及びタバコの所持を禁止します。また、二十歳以上であっても、学校敷地内での喫煙、飲酒、お酒の持ち込み及び酒気帯びでの登校を禁止します。

バイク、自動車について

- 自動二輪や原動機付自転車、特定小型原動機付自転車（電動キックボード）、自動車での登校を禁止します。
- 理由なく学校周辺で自動二輪や自動車に同乗することを禁止します。

※自転車での通学は届出制です。



スクーリング(平日講座、日曜講座)について

- スクーリングを妨害することを禁止します。
- 携帯電話等は音の出ない設定にしてください。
- 私語は厳禁です。
- スクーリング道具（教科書・タブレット等・筆記用具・体育着等）を用意していない者はスクーリングに参加できません。

※令和7年度はタブレット等を購入していない生徒は、別途対応となります。

- 始業から5分以上遅刻した場合、バーコードシールを忘れた場合は出席扱いとなりません。

※体育は始業のチャイム以降の参加はできません。

生徒証の携帯について

- 生徒証を常時携帯し、求めに応じていつでも提示できるようにしてください。
- 校門において、生徒証点検を行っています。

※生徒証がない場合は、校内に入ることができません。

※勝手に書きえたり、写真を貼り換えたりすることは認められません。

ゴミについて

- 外からのゴミはなるべく持ち込まないようにしましょう。自宅からのものは自宅へ、コンビニ等のものはコンビニ等へ持っていくください。
- 学校敷地内、通学路、学校周辺でのゴミのポイ捨てを禁止します。

靴について

- 本校は一足制ですが、ハイヒール（ピンヒール）、靴音のうるさい靴、スパイク等、床を傷つける靴は禁止します。
- ※体育実技のためにグラウンド用・体育館用シューズをそれぞれ用意してください。

その他

- 許可なく部外者を学校内へ招き入れることを禁止します。
- 登下校時のマナーを守ってください。（道を広がって歩かない、ゴミを捨てない、等）
- いかなる場合でも、暴力・暴言は許しません。
- 携帯電話やSNS等をめぐるトラブルが増えています。
- ※他人を傷つけるような行為は、絶対にやめましょう。
- ゲーム機など、学習に必要のないものを持ってくるのは控えてください。

□ 学校のルールが守られなかった場合はどうなりますか？

中学校とは異なり、ルールが守られなかった場合はそのときの事情や理由などを聞き、一人ひとりの状況に応じた対応の方法を考えますが、その状況により特別指導や懲戒（ちょうかい）を行うことになります。懲戒には学則に基づく訓告、停学、退学があります。

本校における特別指導では、「個別支援」により、本来の自分を取り戻し二度と問題行動を起さないようにする支援もおこないます。なお「**学びたい生徒が安心して学べる**」場の確保を最優先に考えているので、繰り返す場合や悪質な場合、**他人に危害を与えるような行為については進路変更になる**こともあります。特に**学習したい生徒の妨げになるような行為**に対しては、厳しく対処していきます。

□ 「セクハラ」「いじめ」があったらどうしたらよいのですか？

個人の**体型や顔**について話題にする。性的なからかいや冗談を言う。性的な体験をたずねたり、話したりする。性的な**メールや画像**を送る。必要もないのに**体にさわる**。しつこく**デートに誘う**。これらはいずれも**セクハラ**（セクシャル・ハラスメント＝性的いやがらせ）にあたります。絶対にやめてください。

いじめも同じです。直接の場合だけでなく、**ネット上の書き込み**もいじめに当たる場合があります。また、**なにげない悪ふざけ**が相手に深刻なダメージを与えることがあります。悪口やからかいなども絶対にやめましょう。個人を特定できるような写真を無断で載せるなど、言語道断です。

もし、悩みを抱えている生徒がいたら、自分の心の中で我慢せず、先生や家族に相談してください。

本校では、みんなの状況把握に努め、「セクハラ」「いじめ」の発生防止に取り組みます。しかし方が一「セクハラ」「いじめ」があった場合には、加害者に対して厳しく対処します。

□ どんな服装で通学すればよいのですか？

制服や標準服は定めていません。一人ひとりが学習にふさわしい服装を考えて通学してください。場にふさわしい服装を考えることも社会につながる学習だと考えています。